

はじめに

TOEFL iBTテストは、留学先の大学で学業やキャンパスライフを営むに十分な英語力があるかを確認するためのテストです。TOEFLのペーパーテストが廃止され、新しいフォーマットのTOEFL iBT（internet-based testの略）が日本で本格始動したのは2006年の夏です。その後、数回のマイナーチェンジをへさみ、iBT導入から17年経った2023年7月の大型改訂を機に本書が企画されました。

2023年7月から始まった新形式の主要な変更点は2つあります。1つ目は、リーディングとリスニングのセクションで以前よく出されていた試行問題が完全に廃止され、リーディングは2パッセージ、リスニングは5問に固定されました。2つ目の大きな変化はライティングセクションにあった「独立型問題」が廃止され、アカデミック・ディスカッション問題が新たに誕生しました。この新形式は、より実践的で、アカデミック英語スキルをよりの確に捉えるものです。そういった意味でTOEFLに取り組む皆様にとって、新形式に則った学習は、より有意義で即効性のあるスキル育成につながると確信します。

本書は、3つの模擬試験から構成されています。「本番さながら」を目指して、TOEFLに出てくる英語の難しさや出題トピックの多様性を反映しています。TOEFLは、文理問わず、大学で学ぶ様々な科目の入門的な文章やリスニングが出題され、受験者の皆様が英語「で」学ぶに足る英語力を持っているかを試しています。

本書に掲載されている模擬試験は、TOEFL iBTテスト本番の受験に向けての準備にお使いください。何度も読み直したり、語彙を引いたり、リスニングを繰り返し聞いたりして、使い倒していただきたいと思います。一度触れたことのある内容ですから、模試としての利用に加え、練習の題材としても使いやすくなっているはずです。また、オンラインの特典もご用意しております。アクセス方法、ログインの仕方、使い方に関しては、p.7をご参照ください。オンライン学習セットには、リーディングが2点とリスニングが5点含まれています。加えて、オンライン学習セットで扱う中で比較的難しい語彙を練習できる単語練習も豊富に掲載しています。

TOEFL iBTテストへのチャレンジは、簡単でも楽でもありません。途中で投げ出したくなることもあるかもしれませんが、それでも、諦めないでやり続ければ、必ず希望のスコアに到達できます。止めないことが必勝法です。皆様の成功をお祈り申し上げます。

本書の制作において多くの方にご協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。